



みんなでまごころ込めて作りました！

## まごころを込めて 手作り弁当をお届けしました

JA 福島未来ふれ愛グループさくら会（竹田みつ子会長）は4月6日、町内の高齢者世帯に手作り弁当を配達しました。会員約30人がゆかりご飯やさばの味噌煮などが入った弁当200食を手作りし、対象世帯を一軒ずつ訪問して「お変わりないですか」などと声を掛けながら手渡しました。受け取ったみなさんは「楽しみにしていました」と笑顔で喜んでいました。



太田町長から有功章を伝達された谷津さん（左）

## 100回の献血に協力 日本赤十字社金色有功章表彰

献血100回を達成し、日本赤十字社金色有功章を受章した谷津隆幸さんへの有功章伝達式が4月6日、国見町役場で行われ、太田久雄町長から記念品と感謝状が手渡されました。18歳の時に献血を始めて以来37年間にわたって献血を続けてきた谷津さんは、「献血で少しでも人の役に立つことができるのであれば今後も続けていきたいです」と語りました。



町内の無火災を祈願する消防団員ら

## 火災のないまちを願って 国見町消防団が無火災祈願

国見町消防団による無火災祈願が4月8日、鹿島神社で行われ、太田久雄町長や村上信夫団長をはじめとする幹部団員が参列しました。無火災祈願では、太田町長と村上団長が神前に玉串をささげ、村上団長による町消防団の新体制のスタートにあたって町内の無火災と消火活動にあたる団員の安全を祈願しました。



小浪所長（左）と懇談する太田町長（右）

## 安全・安心の道路づくりを目指して 国土交通省とさらなる連携強化を推進

太田久雄町長は4月13日、福島河川国道事務所を訪問し、新たに就任した小浪尊宏福島河川国道事務所長と懇談しました。太田町長が道の駅国見あつかしの郷の状況を説明すると、小浪所長は「地域への経済・活性化の効果は計り知れません。しっかりと支援していきます」と述べ、国道4号伊達拡幅事業の推進やまちづくりに向け、ともに連携していくことを確認しました。



新たに町文化財に指定された観音堂（中央奥）

## 福源寺地蔵庵観音堂が“町のたからもの”に 国見町文化財指定書交付式

鳥取地区にある福源寺地蔵庵観音堂が4月15日、町有形文化財に指定され、文化財指定書交付式が同寺で行われました。式では、岡崎忠昭教育長から小野睦雄住職に指定書、太田久雄町長から申請者の観音様を守る会の遠藤邦江会長と鳥取町内会の遠藤一夫会長に指定証書が手渡され、出席者は“町のたからもの”として末永く継承していくことを誓いました。



第3分団第2部に配備された消防ポンプ自動車

## 地域の安全安心を守ります 消防ポンプ自動車交付式

国見町消防団への消防ポンプ自動車交付式が3月24日、国見町役場で行われました。交付式では、太田久雄町長から佐藤誠前団長へ目録が手渡され、佐藤前団長から寺島正男前第3分団長へ交付されました。寺島前分団長が「一致団結して予防消防の徹底を図り、より一層訓練に励みます」と謝辞を述べました。



15万人目となった緑上陽音ちゃん（前列右から3人目）

## 入場者15万人達成！ くにみももたん広場で記念セレモニー

くにみももたん広場の入場者が4月1日、15万人を達成し、記念セレモニーが行われました。セレモニーでは、15万人目となった緑上陽音ちゃん（国見町）へ太田町長から認定証と記念品が手渡されました。また、14万9999人目の佐藤歩夢くん家族（桑折町）、15万1人目の佐藤葵ちゃん家族（伊達市）にも記念品が贈られました。



ため池の水面に浮かぶ観月台公園の夜桜

## 夜空を彩るソメイヨシノ 観月台公園桜ライトアップ

観月台公園の桜のライトアップが4月2日から15日まで、14日間にわたって行われました。桜のライトアップは、国見町を代表する桜の名所・観月台公園の夜桜を多くの人に楽しんでもらおうと町商工会が主催。観月台公園には連日多くの人々が訪れ、夜空に幻想的に浮かび上がる桜を楽しんでいました。



阿部校長にランドセルカバーを手渡す太田町長ら

## 新入児童の交通事故防止に役立てて ランドセルカバーを贈呈

国見ライオンズクラブ（村木長一会長）と国見町交通対策協議会（太田久雄会長）は4月5日、国見小学校の新入児童に交通安全ランドセルカバーを贈呈しました。贈呈式は国見町役場で行われ、村木会長と太田会長から阿部雅好国見小学校長へ黄色いランドセルカバーが手渡されました。また、贈呈に先立ち、同クラブは町に寄付をされました。



くにみももたんも呼びかけに協力！

## 交通ルールを守って事故撲滅を 春の全国交通安全運動

春の全国交通安全運動出動式が4月5日、桑折分庁舎で行われました。出動式後は、道の駅国見あつかしの郷で太田久雄町長や金澤幸生福島北警察署長らが街頭啓発を行いました。また、「交通事故死ゼロを目指す日」の4月10日には、町交通安全関係団体が道の駅国見あつかしの郷で街頭啓発を行い、道の駅利用者に交通安全を呼びかけました。